点検・評価の結果

政府統計コード	00500225			
基幹・一般の別(選択記入)	基幹網	基幹統計調査		
調査の名称	牛乳乳製品統計調査			
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択(複数選択可)	O I	重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用		
	0	国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用		
	J	月例経済報告に利用		
	0 ½	基幹統計の作成に利用		
	0 ½	基幹統計以外の重要な統計の作成に利用		
	0	その他(鉱工業指数(経済産業省)の作成に利用)		
特記事項				

① 調査計画との整合性確保等の観点

	 ② 1.調査の目的 ② 2.調査対象の範囲 ※ ③ 3.報告者数等※ ② 4.報告事項とその基準期日 ※ 「報告を求める順及びその基準となる期日又は期間 							
調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	■ 5.報告の方法 ※ ■ 6.報告を求める期間 ※ ■ 7.集計事項 ※	報告を求めるために用いる方法	全項目整合					
	■ 8.結果の公表方法及び期日 ** (■ 9.使用する統計基準 ■ 10.調査票情報の保存 (■ 11.立入検査	調査結果の公表の方法及び期日 調査票情報の保存期間及び保存責任者 基幹統計調査のみ						

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 ■ 課題なし

■ 課題あり、見直し・改善を実施(予定含む)

の確認等

□ その他(例:課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施(予定含む)等)

	見直し・改善の概要(自由記入)		見直し・改善の内容(左記の類型) (該当するものを選択、複数選択可能)	5	直し・改善の対応方法・手段 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)
記入欄 No. 1	令和5年度に実施した統計作成プロセス診断の助言を踏まえ、民間委託に係る仕様書等の改善の検討を行う。	0	調査計画の見直し・改善 業務マニュアル等の整備・充実・改善 品質の表示 変更管理の実施 遅延調査票への対応 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 DXの実施、データのデジタル化 システムの要件・仕様の可視化 プロセス診断結果の取り込み その他プロセスの段階的な向上に向けた取組	0	調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 業務マニュアルの整備・充実 実施方法の見直し その他	対応中/対応予 定

③ 必要な精度の確保・向上の観点

1 調査の実施目的を確保するため の精度管理の実施状況	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)			
	精度管理の目安と している指標区分 ※該当するものを 選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)	
	達成精度 回収率・回答率 回収調査票数 O カバレッジ その他 O 設定なし	"基礎調査は全数調査であり、月別調査はカバレッジ調査のため、精度管理の指標は設定していない。 回収率(実績)は右記のとおり。	_	有効回収率 令和5年 基礎調査:100.0% 月別調査:100.0%	有効回収率 令和4年 基礎調査:99.8% 月別調査:100.0%	有効回収率 令和3年 基礎調査:99.8% 月別調査:100.0%	